旭川赤十字病院 救命救急センター



道北における救急医療の拠点として、最先端の医療機器と経験豊かな スタッフが、24時間体制でみなさまの救命をサポートしております。

旭川赤十字病院 救命救急センターのあゆみ

1978年 救命救急センター 開設

1989年 病棟増改築、ER移設

1990年 救急外来 専従看護体制

救急病棟 ICU/CCU病棟 看護詰所独立

1999年 全国救命救急センター評価 : Bランク

2000年 救命救急センター ホットライン(専従医)体制整備

2001年 全国救命救急センター評価 : Aランク

2001年 Strokeセンター(SCU) 併設

2008年 新病棟・救命救急センター 完成

2009年 道北ドクターヘリ事業 開始







センター スタッフ (H31.4.1現在)

<専門医>

• 日本救急医学会専門医

1名(小林 巌)



• 日本集中治療医学会専門医 2名(小林 巌、飛世史則)

☆ この他に、麻酔科・救急科医師をはじめ患者さんの病態に応じて、 各科医師が24時間体制で診療にあたっております。

〈看護スタッフ〉

• ER /HCU 63名

• ICU/CCU 29名

• SCU 46名

(H32.4.1現在)

〈病床数〉

• ER ストレッチャー 6台

• HCU 20床

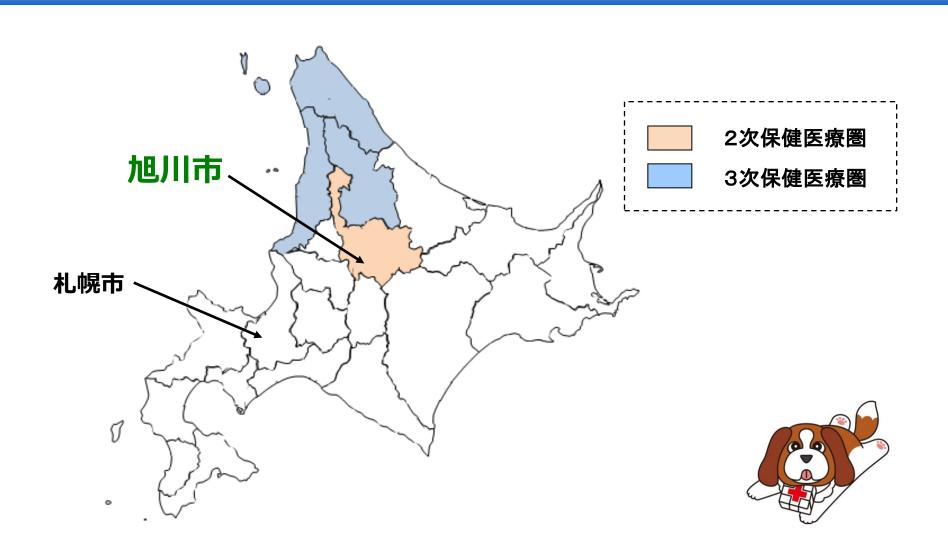
• ICU/CCU 3/3床

• SCU 24床

道北圏(人口約62万人)救命救急の中核病院



救命救急センターとして、3次医療圏をカバーしている



救急患者の受け入れ実績

- ◆ 救急外来患者延数
- ◆ 救急車搬送受入台数
- ◆ CPA患者受入数

9,233人/年

4,747台/年

211人/年

(平成29年度)







Hot Line



救急外来(ER)





同時に2名の蘇生処置を可能とする最新設備



屋上ヘリポートからの傷病者受け入れ風景



ACS、低体温、薬物中毒等による CPA症例では、救命のために PCPSを回すこともある

24時間対応の画像診断と検査部門 1

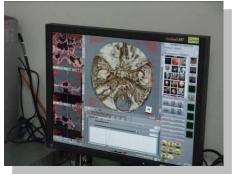


320列エリアディテクターCT 1台 64列マルチスライスCT 1台

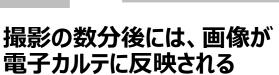


ERに隣接した レントゲン撮影室





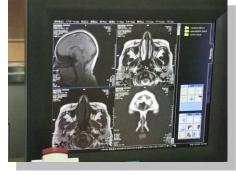






24時間対応の画像診断と検査部門 2







MAGNETOM Skyra 3T MAGNETOM Avant 1.5T MAGNETOM Symphony1.5T の3台が、フル稼働している



AMIの患者が来院したときは、 循環器内科医、放射線科技師、 臨床工学技師、看護師が駆けつ けて、PCIを行える体制をとっ ている

道北における脳神経疾患治療の要





道北における脳卒中、 頭部外傷など重篤な神 経疾患患者さんの大部 分は、当院に救急搬送 され、治療を受け ております。

最新の手術室(10室)









保温と急速輸血(ER)

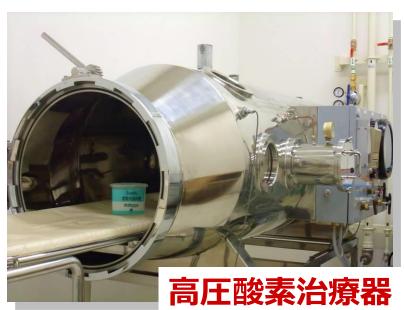






重症熱傷患者 治療





重症熱傷患者に対しては、麻酔科医による全身管理とともに、形成外科医による皮膚移植治療を積極的におこなっている。



ICU(3床)/CCU(3床)







看護スタッフ







HCU (High Care Unit) (20床)







ERから入院された患者さんの全身状態が安定するまで、ここで治療を行います。







PCPSごとERから移動

S C U (Stroke Care Unit) (24床)





脳卒中などの重篤 な神経疾患で入院 された患者さんの 治療は、ここで行わ れます。







道北ドクターへリ事業

平成21年10月より、 国と道の補助を受け 当院を基地病院とし たドクターヘリ事業が開 始されました。

主として、道北圏、北空 ¦ 知および遠紋地域の救 ¦ 急患者さんに対応します。

詳細については、「道北 ドクターへリ事業」のペー ジをご覧ください。









免震構造



ホットラインシステム

当院(三次救急)では、市中病院(一次、二次医療施設)及び救急隊の判断により 当院救命救急センターへの搬送依頼があった場合、迅速に対応できるよう、 「ホットライン」(救急専従医が24時間電話を携帯)を設置している。

● 医療機関の場合: Doctor to Doctor のみ

● 消防機関の場合: 救急隊/救急指令 to Doctor のみ

ホットライン

090-000-xxxx

センター当直医が24時間 三次救急患者の対応を致します







当院のホットラインシステム



医療機関

救急隊



受け入れ決定

救命救急センターホットライン

ホットライン対応医師によるトリアージ・治療開始

病院日当直医師

専門各科待機医師

- 救急救命士の特定行為に対する On line 指示 -

道北管内および深川の消防隊から要請された場合、 ホットライン対応医師が指示を出します。

心肺停止患者の場合

- ・器具を用いた気道確保および気管挿管
- ·静脈路確保
- ・電気的除細動:包括的指示→具体的指示へ移行した場合
- 薬剤投与:エピネフリン投与

アナフィラキシーショックの場合

・患者持参のエピクィック投与



麻酔救急集中治療医、救急集中治療医 募集中

救急医療やドクターへリに興味がある方は、 当院の救命救急センターで共に働きませんか? 病院見学も随時受け付けております。 興味のある方は、ご連絡ください。



また、麻酔救急集中治療の「後期研修コース」も用意されております。

ERには医師研修のエッセンスが集約されており、臨床研修に最適の環境です。 我々とともに、救急医療を学びましょう!

連絡先 : TEL 0166 - 22 - 8111(代表)

救命救急センター長 小林巌 <u>iwakoba0116@asahikawa-rch.gr.jp</u>

または 人事課 jinji@asahikawa-rch.gr.jp





